

第5次 呉市長期総合計画

基本構想

概要版

呉市では、令和3年度（2021年度）から令和12年度（2030年度）までの市政運営の根幹となる計画として、また、将来の呉市の姿を見据えた新しいまちづくりの指針として第5次呉市長期総合計画を策定しました。

この資料は、第5次呉市長期総合計画のうち、将来都市像とその実現に向けて取り組む政策分野での目指すべき姿などを掲げた基本構想の概要について示したものです。

将来都市像

呉市は、豊かな自然に囲まれ、海軍工廠^{しょう}の技術等を生かしたものづくり産業や豊富な医療資源などを有する多様性に富んだ都市です。

しかし、近年は人口減少、少子高齢化が進行する中で、情報通信等の技術の急速な進歩や自然災害の脅威への対応、さらには新型コロナウイルス感染症の克服など多様な課題が山積し、大きな転換期を迎えています。

このような時代において、私たちは、一人ひとりが危機感を持ちながら主役となって変化する社会や課題に正面から向き合い、柔軟に対応しながら、呉市のあるべき未来の姿に向けた取組を推進します。



私たちが
描く未来の
呉市

- 1 質の高い生活が実現されるスマートシティ※¹「くれ」
- 2 新たなチャレンジでビジネスチャンスを生み育てる「くれ」
- 3 都会にはない心地よい暮らしが人々を惹きつける「くれ」
- 4 災害に屈しない強靱^{じん}なまち「くれ」
- 5 SDGs※²を通して豊かな未来を創る「くれ」

これらの未来の呉市の姿を市民や企業などと共有し、その実現に向けた取組を進めることで、豊かで安心な生活が実現し、若者、高齢者、女性、障害者、外国人など、全ての人々が住みたい、住み続けたい、行ってみたいと思う、人を惹きつける魅力的なまちを目指して、次のとおり将来都市像を定めます。

令和12年度（2030年度）末における呉市の都市像

誰もが住み続けたい、行ってみたい、人を惹きつけるまち「くれ」

～イキイキと働き、豊かに安心して暮らし、ワクワク生きる～

※1 都市や地域が抱える様々な課題に対し、AIなどの新技術を活用して計画、整備、管理・運営等のマネジメントが行われる持続可能な都市・地区のこと。

※2 エス・ディー・ジーズ。Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略。2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された2030年までの国際目標。

目指すべき姿

将来都市像の実現に向けて、呉市が取り組む政策を8つの分野に分類し、それぞれの政策分野で、令和12年度（2030年度）末までに実現する「目指すべき姿」を掲げ、呉市ならではの特性と最先端のICT（情報通信技術）などを融合させながら取組を進めていきます。

政策分野

1

子育て・教育分野

目指すべき姿

若い世代が安心して子どもを産み育て、 未来を創る人材を育てるまち

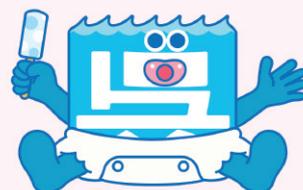


■ 妊娠から出産・子育てまでの切れ目のない支援を進める

- 市民・地域・企業などが一体となって、安心して子どもを産み育てられる環境をつくります。
- 全ての子どもの健やかな育ちを支えます。

■ 新たな価値を創造する人材を育てる

- 子どもたちが自ら学び、育ち、新たな価値を創造する人材となる教育を実施します。
- 全ての子どもたちが、安全・安心に学べる教育環境を整えます。



政策分野

2

福祉保健分野

目指すべき姿

誰もが、住み慣れた地域で 健やかに安心して暮らし続けることができるまち

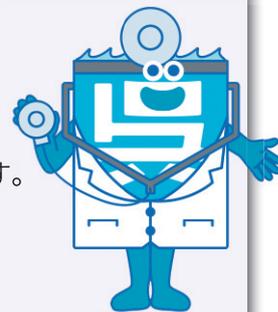


■ 市民の健康寿命を延ばす

- 健康づくりやデータヘルスを推進し、市民の健康寿命の延伸を図ります。
- 効率的な医療体制を確保し、市民の命と暮らしを守ります。

■ 自分らしく暮らせる地域づくりを進める

- 年齢や障害の有無にかかわらず、自らの意思で社会参加できる地域をつくります。



政策分野

3

市民生活・防災分野

目指すべき姿

多様な主体が協働し、 誰もが安心して笑顔で暮らせるまち

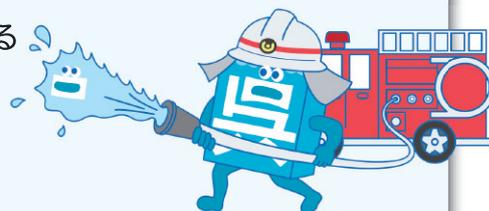


■ 多様な人々が関わり活躍できる地域社会を形成する

- 多様な人々が関わる、自主的で自立したまちづくりを進めます。
- 性別・国籍にかかわらず、安心して暮らし、活躍できる地域社会を形成します。

■ 地域の防災力を向上し、消防・救急体制を維持・確保する

- 市民と地域や企業が一体となり、地域の防災力を向上します。
- 迅速で的確な消防・救急体制を維持・確保します。





政策分野

4

文化・スポーツ・生涯学習分野

目指すべき姿

文化芸術やスポーツに親しみ、生涯を通じて学ぶことができるまち



■ 文化芸術があふれるまちづくりを進める

- 魅力ある文化芸術があふれるまちづくりを進めます。

■ スポーツに親しむ機会を創出する

- 一人ひとりの目的に応じてスポーツに親しめる機会をつくります。

■ 自ら学び活動できる環境を整える

- あらゆる機会、あらゆる場所で学び、生き生きと活動できる環境を整えます。



政策分野

5

産業分野

目指すべき姿

誰もがチャレンジでき、時代を先取る産業を創造できるまち



■ 地域経済を持続的に発展させる

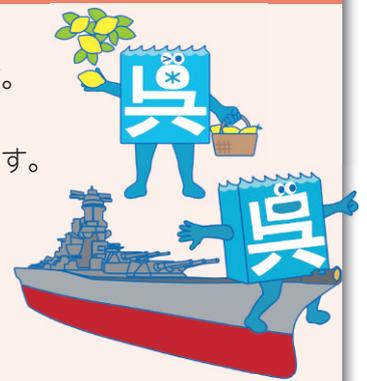
- 女性や若者を始めとしたチャレンジする個人や中小企業等を応援します。
- 中小企業等の人材確保や事業転換、事業承継などを支援していきます。
- 新しい生活様式に対応した働き方を推進し、大都市から人を呼び込みます。

■ 新たな基幹産業を創出する

- 観光客のニーズを重視し、観光を新たな基幹産業のひとつにします。

■ 農水産業を振興する

- 若い世代や移住者を呼び込むことができる農水産業を育てます。



政策分野

6

都市基盤分野

目指すべき姿

誰もが安全・安心で快適に暮らせる持続可能なまち



■ 呉駅周辺地域から拡がる魅力的で快適に暮らせるまちづくりを進める

- 商業・医療等の施設と住宅が集積するコンパクトなまちづくりを推進します。
- 歩いて暮らせる「まちなか」の形成と、様々な公共空間を使って、にぎわいを創出します。

■ 新しい交通ネットワークを構築する

- 持続可能な公共交通ネットワークを形成します。
- 自動運転や MaaS (マース)※1 などのスマートモビリティ※2 を呉駅周辺地域から市内全域に拡大します。

■ 安全・安心な公共インフラを整備する

- 道路や港湾、上下水道施設などの強靱化と効率的な維持管理を進めます。
- 地震や治水・土砂災害、高潮対策等のハード整備に取り組みます。



※1 Mobility as a Service の略。出発地から目的地まで、利用者にとっての最適経路を提示するとともに、複数の交通手段やその他のサービスを含め、予約や決済などを一括して提供するサービスのこと。

※2 利用者がより安全で便利に利用できるよう、AIなどの新技術を活用することにより生まれる新たな交通サービス。自動運転やデマンド交通(予約型の運行サービス)などのほか、貨客混載やMaaSなど、様々なサービスとの連携・融合を図るサービスの総称。

豊かな環境を次の世代につなぐまち

■ 恵み豊かな環境を子どもたちに引き継ぐ

- 市民や企業が一体となって、地球温暖化対策や生物多様性の保全に取り組みます。

■ 循環型社会を形成する

- 企業等と一体となって、環境への負荷が低減された循環型社会を形成します。
- 安定的で効率的な廃棄物処理に取り組みます。
- 環境問題に関心を持ち、自主的に取り組む人材を育成します。



市民の視点に立った効率的な市政を運営するまち

■ 効率的に市政を運営する

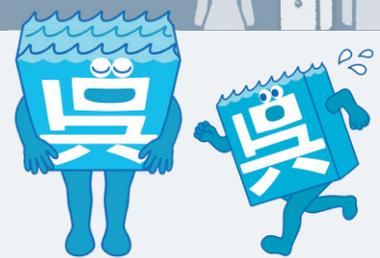
- 市民のニーズに的確に対応できる市政運営に取り組みます。
- 市民に開かれた透明性の高い市政を実現します。

■ スマートシティを推進する

- 市内全域に高速通信網を整備します。
- 先端技術を活用したスマートシティの推進により、行政サービスと市民生活の質の向上を図ります。

■ 都市間交流・連携を進める

- 生活面で密接につながる広島都市圏の持続的な発展や地域の活性化に取り組みます。



総合計画の構成と期間

この総合計画は、「基本構想」「基本計画」と、基本計画に基づき実施する事業をまとめた「構成事業集」で構成されています。期間は、基本構想を10年とし、基本計画を前期・後期各5年としています。

